

「QProbe-PCR 法導入後の黄色ブドウ球菌菌血症に対する抗菌薬適正使用支援チームとしての遵守に向けた取り組みについて」の研究

1. 研究の対象

当院にて 2022 年 5 月 1 日から 2024 年 2 月 29 日までに当院で血液培養から *Staphylococcus* 属が検出された患者さん

2. 研究目的・方法

細菌の一種である *Staphylococcus* 属は菌血症の原因微生物として頻度が高く、適切な抗菌薬を選択することは治療上とても重要です。血液から検出される細菌が早く分かればその分速く適切な抗菌薬を選択することが出来ます。当院は 2023 年 4 月から QProbe-PCR 法により遺伝子迅速診断が可能となりました。これにより従来 *Staphylococcus* 属を同定するのに数日要していたものが 1 日程度で予測できるようになりました。本研究はこの遺伝子迅速診断を導入後の *Staphylococcus* 属による菌血症に対して同定の精度、抗菌薬の使用状況についての調査および抗菌薬使用状況を評価することを目的としています。これにより遺伝子迅速診断が菌血症に対しての有効性を評価することができ、抗菌薬適正使用につなげることが出来ると考えられます。研究では過去の電子カルテ内の情報のうち、下記3に記載された項目を利用させていただきます。

研究実施予定期間は、病院長による許可日から 2024 年 12 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテ: 年齢、性別、体重、検査値 (WBC、RBC、HB、PLT、Eo、Seg-1、Ly、Mo、Alb、T-Bil、AST、ALT、BUN、sCr、eGFR、BNP、CRP)

対象患者さんの病名、使用薬剤、用量、使用期間、細菌培養

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

研究責任者: 磐田市立総合病院 薬剤部 片桐崇志
静岡県磐田市大久保 512-3 0538-38-5000